

2024年9月17日  
株式会社ビデオリサーチ

## ビデオリサーチ、放送局向けの新たな簡易考査支援システム 「こあらーミニ」を2024年11月から提供開始

～プラットフォームとの協業によるシステム開発で、考査業務の効率化とコスト削減を実現～

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:石川 豊、以下「ビデオリサーチ」)は、考査領域のシステム開発に強みを持つ株式会社プラットフォーム(本社:東京都港区、代表取締役社長:瀧 一郎、以下「プラットフォーム」)と協業し、プラットフォームが提供するCM考査支援システム「こあらー」をベースとした簡易考査支援システム「こあらーミニ」を開発、2024年11月から提供を開始します。この協業により、考査業務をはじめ放送局様が直面する課題に対し、効率的かつ効果的なソリューションを提供し続けることを目指してまいります。

放送局様による考査は、CMで使用される素材や表現に問題がないかなどを確認する業務で、法令遵守の確保や視聴者保護などの観点から、放送内容の品質と信頼を保つために欠かせない業務です。

一方で、顧客ニーズの多様化に伴い、従来よりも多くの広告主への考査が必要になったことや長尺CMの増加により考査すべき広告素材が増えたことに加え、販売チャネルの拡大による運用の煩雑化も予想され、放送局様の負担が大きくなっていることから、業務効率化を図ることが急務となっています。

協業の第一弾として、プラットフォームが放送局様向けに提供するテレビCM考査支援システム「こあらー」をもとに、簡易考査支援システム「こあらーミニ」を開発しました。「こあらー」は現在、全国41局で採用され、多機能な考査システムとして高い評価を受けています。この度提供を開始する「こあらーミニ」は、これらの機能を引き継いでいることに加え、同時考査キャンペーン数の上限を設けるなど機能を限定することで、より安価での提供を実現しました。「こあらーミニ」を通じて、広告出稿までの業務効率化とコスト削減を実現し、放送業界のさらなる発展に貢献してまいります。

### ■ 「こあらーミニ」の特長

- ・コストパフォーマンス: 同時考査キャンペーン数の上限(基本20件～)を設けるなど機能を限定することで、安価に提供。
- ・長尺対応: 長尺CMにも対応。
- ・キャプチャー機能: 動画や絵コンテのキャプチャーが可能。
- ・系列シェア機能: 系列局間での情報共有が容易。

### ● 株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチは、テレビも含めた動画ビジネスを支えるデータ&システム会社です。テレビ視聴率データを提供する調査機関として1962年に設立し、以来、日本国内におけるテレビ視聴率調査をはじめとした各種メディアデータやマーケティングデータなど最先端のデータを提供し、企業のマーケティング課題解決のトータルサポートを行っています。